



# 新総合計画策定に係る市民参画 実施結果報告

令和6年2月6日  
企画部経営戦略課

1. 市民参画について
2. こどもアンケート
3. ワカモノワークショップ
4. 市民ワークショップ
5. 総括

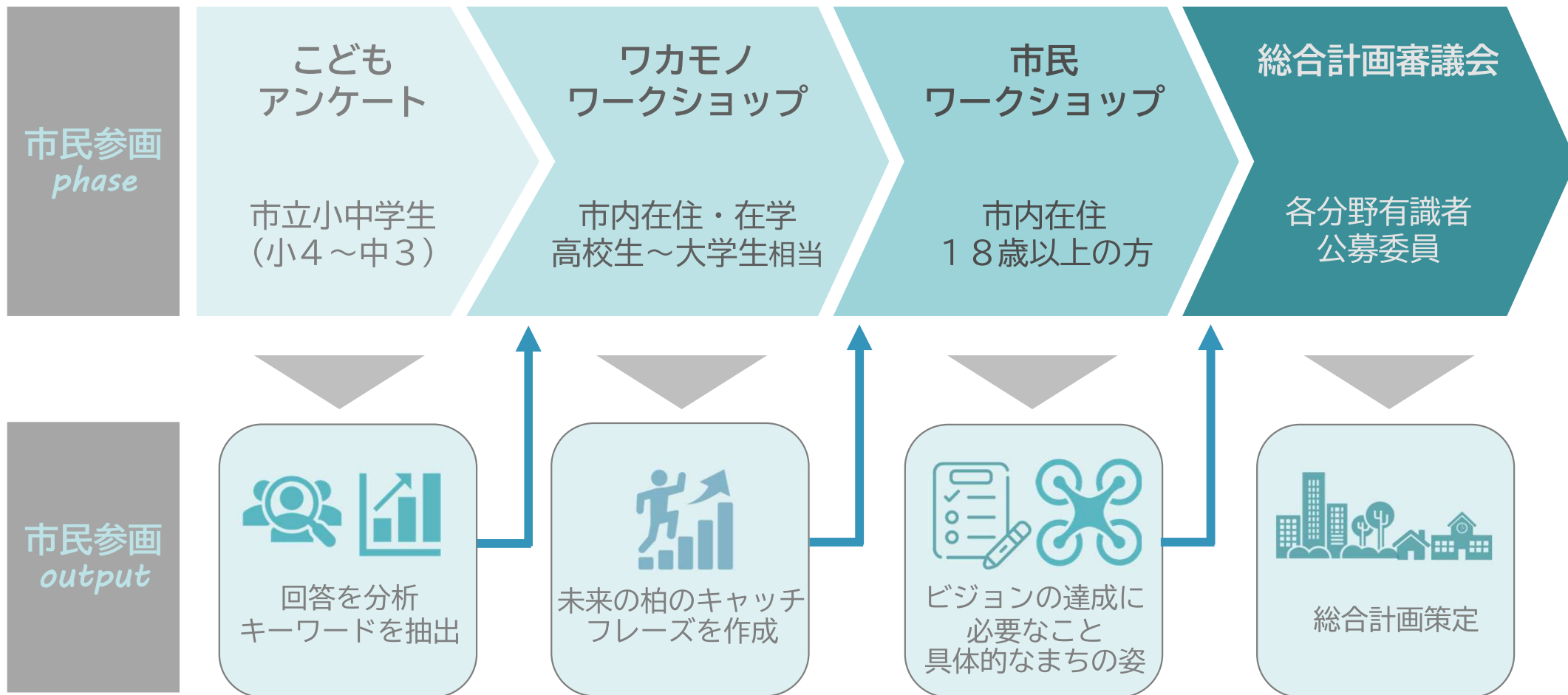
## ●目的

新・総合計画に市民の価値観を反映させるため、幅広い属性や年齢層の市民から意見を伺い、様々な意見やニーズ等を把握すること。

## ●ポイント

- ・成人よりも声が届きにくい子どもや若者の意見を聴取するため、子どもや若者に特化した意見聴取の機会・手段を設けた
- ・さらに、若者（学生）は、企画・運営にも参画いただいた
- ・各フェーズが単発で終わるのではなく、連続性を持たせた

# 1. 市民参画について



## 2. こどもアンケート

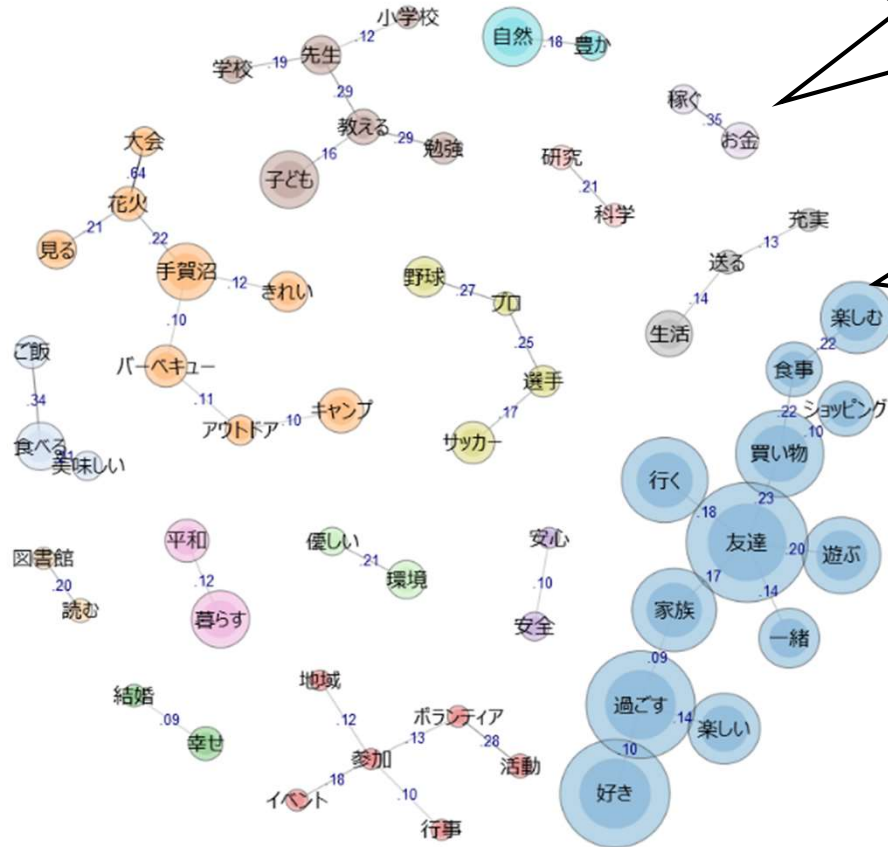
### ●実施概要

対象	柏市立小学校及び中学校に通学する小学校4年生から中学校3年生までの児童・生徒約21,000名
期間	令和5年9月4日～22日
設問	「30年後、大人になったあなたは、柏市でどのように過ごしたいですか。」 ※自由記述形式
調査方法	GIGAタブレットを利用したWebアンケート
回収数 (有効回収率)	10,655件(50.7%)

## 2. こどもアンケート

### ●回答分析結果

「30年後、大人になったあなたは、柏市でどのように過ごしたいですか。」



手賀沼で家族とBBQなどのレジャーを楽しみたい!

家族と一緒にのんびりと平和に過ごしたい

柏駅で、友達とショッピングや食事を楽しみ、充実した日々を送りたい!

将来も**家族や友人**など、身近な人たちと**買い物や飲食**、手賀沼などの**地域資源**を楽しみながら、**安心して暮らせる**ことを望んでいることが伺える。

### 3. ワカモノワークショップ

#### ●実施概要

日時	令和5年10月21日（土）14：00～16：20
参加者	柏市在住または在学等の高校生～大学生相当のかた，20名
内容	1グループ4人のグループに分かれて優先的に解決すべき課題の抽出を行ったのち、こどもアンケートの結果を踏まえて、未来の柏のキャッチフレーズを作成した。



### 3. ワカモノワークショップ

## ●ワークで抽出された課題と未来の柏のキャッチフレーズ

多様なコミュニティから  
広がる温かい柏

多様な交流を促し、コミュニティを  
充実することで、市の課題を解決できる

財布の紐が  
ゆるくなる町

市内にお金を落とす仕組みを作り、  
さらに消費を活性化する

よし！出かけよう  
ロングライフ  
アウトドアなまち

大人も子どもも安心して  
出かけられるまちにしたい

童心になれる街，柏  
童心（子ども目線）を忘れなければ、  
過ごしやすいまち（環境）を継続できる

駅から始まるエコで優しい  
バス，手軽で手賀れる柏

バスを中心にした交通機関の拡充と、手賀沼  
を中心とした自然を楽しめるような柏

### 主な課題認識

交通（不便・事故が多い・道が狭い），柏駅前環境（治安，緑，経年劣化），柏駅以外のエリアのにぎわい，  
名産品の認知度，公共施設整備（公園・道路・子どもの遊び場），高齢化，手賀沼の活用



## 4. 市民ワークショップ

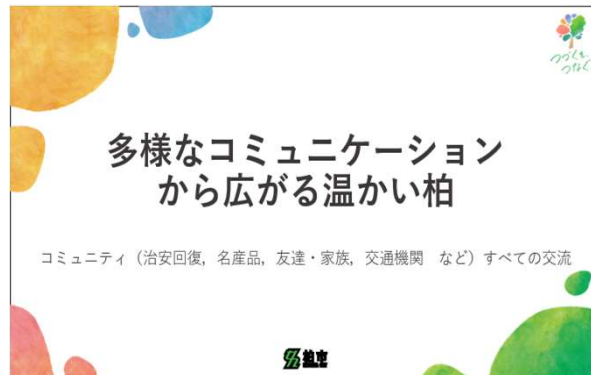
### ●実施概要

日時	令和5年11月18日（土）13:00～17:00
参加者	柏市に住民登録のある成人3,000人を無作為に抽出し、参加募集案内を送付 参加申込者101名に対し、当日は65名が参加
内容	1グループ5～6人程度の13グループに分かれ、グループごとに、未来の柏市のビジョンを選んだ後、カードを用いたワークショップである「ローカルダイアログ」を通して、柏のまちづくりの現状について話し合った。その後、グループとして選定したビジョンを達成するためには、具体的にどんなまちの状態になっていたらよいか意見を出し合った。



# 4. 市民ワークショップ

## ●ビジョンカード



多様なコミュニケーションから広がる温かい柏

コミュニティ（治安回復、名産品、友達・家族、交通機関 など）すべての交流

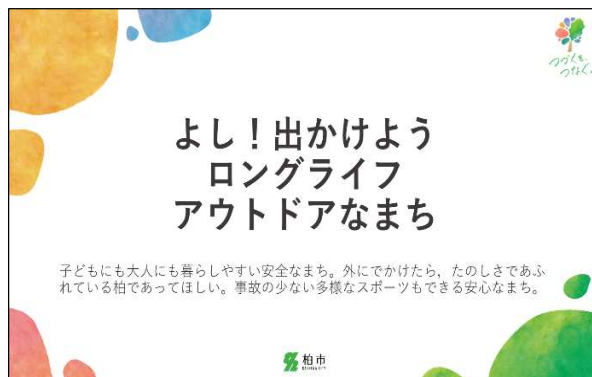
柏市



財布の紐が緩くなる町

今ある資源を使って、さらに消費を活性化できるまちに人は足りているからお金を落とす仕組みを作るべき

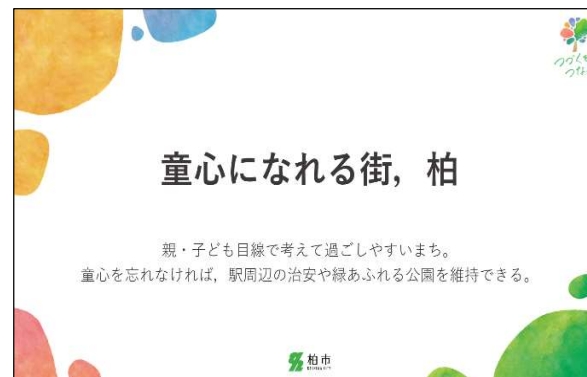
柏市



よし！出かけよう  
ロングライフ  
アウトドアなまち

子どもにも大人にも暮らしやすい安全なまち。外にでかけたら、たのしきであふれている柏であってほしい。事故の少ない多様なスポーツもできる安心なまち。

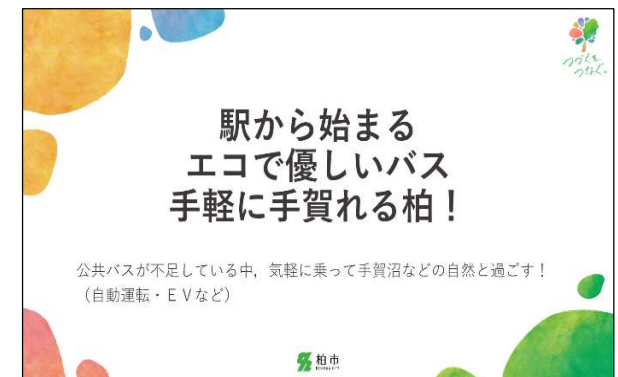
柏市



童心になれる街、柏

親・子ども目線で考えて過ごしやすいまち。  
童心を忘れなければ、駅周辺の治安や緑あふれる公園を維持できる。

柏市



駅から始まる  
エコで優しいバス  
手軽に手賀れる柏！

公共バスが不足している中、気軽に乗って手賀沼などの自然と過ごす！（自動運転・EVなど）

柏市

# 4. 市民ワークショップ

## ●ダイアログカード

① まちのウェルビーイング

愛着や誇りを感じる地域だと思う

2-1 YES 


① まちのウェルビーイング

住んでいる地域に  
これからも住み続けたいと思う

2-2 YES 


② 行政との共創のしやすさ

政策推進や地域活動に多くの住民を  
巻き込む工夫が見られると思う

4-2 YES 

② 行政との共創のしやすさ

行政と住民の間で情報共有をしながら  
地域の課題解決に取り組んでいると思う

4-4 YES 


③ 地域とのつながりやすさ

子どもから高齢者まで多くの世代が  
参加できるような地域活動があると思う

5-6 YES 

③ 地域とのつながりやすさ

住んでいる地域をより良くしたり  
盛り上げたりする活動に  
参加している人が多いと思う

5-7 YES 


③ 地域とのつながりやすさ

地域外の人を受け入れようとする  
雰囲気があると思う

6-1 YES 

④ 暮らしやすさ

理想の子育てができるような環境が  
あると思う（子育てに関する家族や地域、  
会社のサポート、社会制度などを含む）

7-1 YES 

④ 暮らしやすさ

子どもが元気に遊べている  
地域だと思う

7-5 YES 


④ 暮らしやすさ

治安が良く、安心して  
暮らせるまちだと思う

10-4 YES 


④ 暮らしやすさ

緊急時に必要な情報（防災・安全など）  
をすぐ入手できる環境が整っていると思う

10-6 YES 

⑤ 地域資源の豊かさ

にぎわいや活気があるまちだと思う

12-1 YES 


⑤ 地域資源の豊かさ

企業や起業家の誘致が  
増えていると思う

12-4 YES 


⑤ 地域資源の豊かさ

地域の資源（産業・文化・芸術・歴史、  
環境・自然）を活かした取組みが  
行われていると思う

12-6 YES 

⑤ 地域資源の豊かさ

優れたまちなみや景観、自然環境に  
恵まれているまちだと思う

14-1 YES 

## 4. 市民ワークショップ

### ●ビジョンを達成するために重要なこと・ベスト3

順位	1位	2位	3位
ダイアログカード	「E地域の資源を活かした取組が行われていると思う」	「B行政と住民の間で情報共有をしながら地域の課題解決に取り組んでいると思う」	「C子供から高齢者まで多くの世代が参加できるような地域活動があると思う」
選択したグループ数	9	6	5
そう思う	1	2	3
そう思わない	8	4	2

※全13グループ

市民から重要視されているが、評価が低い

「地域資源を活かした取組」と「行政と住民で情報共有をしながらの地域課題解決」には伸びしろがあり、今後注力すべきものと考えられる。

## 4. 市民ワークショップ

### ●市民が考えるビジョンを達成した具体的なまちの姿

#### 地域資源の活用

- ・地域資源が市民に広く知られている
- ・地域の魅力が効果的に発信され、市外からも人が訪れている
- ・柏市の資源である「人」の特技や強みを活かせる

- ・市民が取りに行かなくても市の情報が伝わる
- ・行政と市民の双方向のやりとりがあり、そのプロセスと結果が公開されている

行政と住民が  
情報を共有しながら  
課題解決

- ・多世代が参加できる祭りやイベントがある
- ・地域活動を通じて地域の連帯感がはぐくまれている
- ・活動に参加しやすい（雰囲気、交通手段、情報発信）
- ・市民の地域活動への関心や参加意欲が高い

多世代が参加できる  
地域活動

- ・子どもたちは、将来も**家族や友人**などととともに、市内の**地域資源を楽しみ**ながら、**安心**して暮らすことを望んでいることが伺える
- ・ワカモノ・成人ともに「**地域資源の活用**」に課題を感じている
- ・「**地域資源を活かした取組**」と「**行政と住民で情報共有**」をしながら**地域課題を解決**することについては伸びしろがあり、今後注力すべきものと考えている